

プレホスピタルチャレンジ研修 「ここからステップアップ&これだけは絶対」

バイタルサイン&観察スキル

～バイタルサインと全身観察から緊急度・重症度を読み解く～

【開催日程】

■名古屋会場 平成29年6月3日(土)

開催時間：13:00～17:00(開場 12:30～)
開催場所：愛知県名古屋市守山区名駅南1-23-17
笹島ビル4階

■札幌会場 平成29年7月22日(土)

開催時間：13:00～17:00(開場 12:30～)
開催場所：北海道札幌市北区北九条西2丁目12-1
SANKO札幌駅前ビル 札幌北口カンファレンスプラザ

*本セミナーは非会員の座席数が限られています。

受講料：日本救護救急財団会員 7,000円(税込)
非会員 10,000円(税込)

*受講料には、セミナー時に使用するテキスト代が含まれております。
*会員のチャレンジポイントは5ポイントとなります。



【受講お申込み】

日本救護救急財団チャレンジサイト、
又は右のQRコードからお申込み下さい。

チャレンジサイトURL
<http://challenge.9599.jp/>

お申込みフォーム



【お問い合わせ】

一般財団法人日本救護救急財団 チャレンジ事務局
〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-31 クリエイト紀尾井町8階
TEL：03-5357-1099 FAX：03-6701-2395
Email：challenge@9599.jp (受付時間：平日10時～18時)

チャレンジサイト



Program 01 バイタルサインの基礎

そもそもバイタルサインとは？
改めてバイタルサインの基礎をおさらい。

- バイタルサインの観察・評価(スキル確認)
- 正常なバイタルサインを理解する。
- 年齢に合わせたバイタルサインの正常値を理解する。
- 10SOV(Signs of Vitality)とは？

Program 02 「症例」で考える バイタルサインと初期対応

救急現場の「これだけは絶対！」を身に付ける！

1. ショックとバイタルサイン～症例から考える初期対応～
 - 循環血液減少性ショック
 - 血液分布異常性ショック
 - 心原性ショック
 - 心外閉塞・拘束性ショック
2. 敗血症性ショックとバイタルサイン
 - 敗血症とは？
 - 知っておきたい敗血症の新定義
3. 意識障害とバイタルサイン
 - JCSとGCS、そしてアイウエオチップス

Program 03 バイタルサインと一緒にみるべき 全身観察ポイント

これだけは見逃すな！プレホスピタルの急変サイン！

- 様々な呼吸様式を理解する。
- 循環状態の観察方法
- 皮膚所見の観察方法

Program 04 受け入れ要請「伝達」ポイント

これだけは伝えてほしい！専門医からのメッセージ

- 脳神経系疾患
- 循環器系疾患
- 消化器系疾患
- 外傷・その他

【講師】

国立病院機構嬉野医療センター
救命救急センター長
藤原 紳祐 先生



救急科専門医、医学博士
日本DMAT隊員(統括)、ICD
佐賀県メディカルコントロール協議会
日本臨床救急医学会評議員
救急医学会九州地方会評議員
佐賀救急医学会世話人
日本集中治療医学会
Rapid Response System検討委員会
チームSTEPPSジャパンメンバー
JATEC instructor/trainer
FCCS instructor

★★★本セミナーのおすすめポイント！★★★

開催直後から大人気セミナーとしてブレイクした「バイタルサイン」が今年に「全身観察」ポイントのプログラムも追加して新たにスタートします！
プレホスピタルの現場で最大の武器となる、バイタルサインの読解と全身観察。バイタルサインに隠された傷病身体からのメッセージを本当に理解できていますか？
緊急度・重症度判断の基本となるバイタルサインと全身観察を制することができれば、プレホスピタルケアを制します！藤原先生は、院内の患者急変対応の院内教育にも力を注ぎ、本セミナーでは最新のガイドラインのお話もして頂きます。
プレホスピタルに必要なポイントがすべて詰まった本セミナーは、救急救命士、救急隊のみならず、看護師、コメディカル、研修医の皆さんにも聞いていただきたい、まさに、これだけは絶対のセミナーです！